

お問合せ先：国土交通省 青森河川国道事務所 〒030-0822 青森市中央三丁目20-38
地域づくり相談室 TEL017-734-4529 FAX017-722-2577



“熊本地震をはじめとした陸域の浅い地震” 「青森県ではどうなの？」

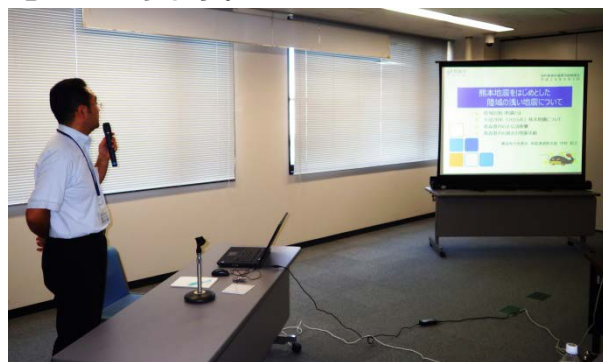
平成28年度 県内事務所連携技術勉強会を開催

9月2日(金)、青森河川国道事務所の大会議室において、平成28年度第1回県内事務所連携技術勉強会が開催されました。

平成28年4月14日21時26分に発生し、九州地方中心に甚大な被害をもたらした熊本地震(気象庁マグニチュード6.5、最大震度7:熊本県益城町)は記憶に新しいところです。

今回の勉強会では、青森地方気象台の中村記之地震津波防災官を講師として招き、青森県内の東北地方整備局職員約30名が「熊本地震をはじめとした陸域の浅い地震について 青森県ではどうなの？」の講義テーマのもと、熊本地震を例にした『海域の地震に比べてマグニチュードが小さくとも大きな震度を観測する陸域の浅い地震の特徴』や、『県内の主な活断層・過去の地震活動について』等の説明を約1時間半ほど受講しました。

今回の勉強会で得た知識が、今後の地震発生時の災害対応に、少しでも役立つことが出来ればと思っております。



※写真：今回の勉強会の様子

★topics★

青森河川国道事務所では、地震をはじめ、風水害・雪害・火山噴火などの災害発生に備え、迅速な防災情報の提供や関係機関との連携などの災害対応の強化を図っています。

また災害時には、TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)やリエゾン(災害対策現地情報連絡員)、災害対策車(排水ポンプ車等)の派遣など、地方公共団体への支援もおこなっており、先月発生し東北地方や北海道地方の各地域において、甚大な被害をもたらした台風10号による災害時にも、当事務所から岩手県久慈市へTEC-FORCE4名・八戸市へリエゾン2名・七戸町の二ツ森川へ排水ポンプ車(1台)及び照明車(1台)・岩手県岩泉町の小本(おもと)川へ排水ポンプ車(1台)の派遣を行っております。